

院内全体面会禁止のお知らせ

インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症が流行する季節となります。患者の安全を

第一に考え、流行時期が過ぎるまで、院内全体で面会を禁止します。

入院患者がインフルエンザやノロウイルスなどの感染症に感染すると、重大な症状を招く危険性があります。ウイルスを院内に持ち込まないため、また感染症で入院されている患者もいるので、患者家族が感染症にならないように感染予防をする必要があります。

① 面会禁止中は、ご家族や親戚の方でも面会はできません。

② 病棟に入れるのは以下の場合のみで、面会許可証が必要になります。

「洗濯物や身の回りの物品の準備の時」

「病状説明の時」「ご家族への栄養指導や手技の指導の時」

「ご家族の来院が必要となる手術や検査処置の時」

「職員がご家族による見守りなどが必要と認めた時」

③ 病院には 1 人でお越し下さい。車の運転ができないなどの理由で複数人

で来院した場合も、病棟に行くのは 1 人のみとなります。

病状説明や手術・検査処置の時には 2～3 人同時に病棟に行けますが、

用事が済みましたら、速やかにお帰り下さい。

④ 病棟へは手指消毒・マスクの着用を必ずしてからお入り下さい。

(マスクについては自動販売機、売店にて販売しております)

⑤ 中学生以下のお子様は感染の危険が高いため、病棟には入れません。

⑥ 発熱・咳・下痢・嘔吐などの症状がある場合は、お越しにならないで下さい。

⑦ この用紙の裏面に、手指消毒方法・マスク着用方法について説明していますので、ご覧下さい。

入室時 退室時 には 手指を消毒してください。

速乾性手指消毒薬の使用法（ラビング法）



手指



1 消毒薬適量を手のひらに取り
ます。



2 初めに両手の指先に消毒薬を
すりこみます。



3 次に手のひらによくすりこみます。



4 手の甲にもすりこんでください。



5 指の間にもすりこみます。



6 親指にもすりこみます。



7 手首も忘れずすりこみます。
乾燥するまでよくすりこんで
ください。



飲用不可



火気厳禁

着け方

point

鼻と口、あごまで
きちんと覆う!



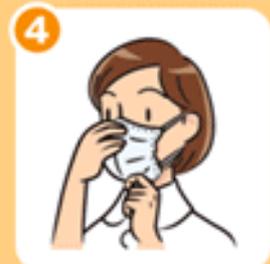
1 ノーズピース部分に
折り目をつける



2 ゴムヒモを耳にかける



3 針金を顔の形に合わせる



4 蛇腹をあごの下まで
伸ばし鼻と口を覆う

外し方



1 表面に触れないように
ゴムヒモを外す



2 表面に触れないように
ゴムヒモを持って捨てる

point

- マスクの表面に触れないように
外して、捨てる!
- マスクを外した後
手指衛生を行う
- 衛生的に使用
するため、
適時交換する

